



図書館から

新しい本が入りました

ソロモンの偽証 第1部

宮部 みゆき / 著

小説

雪をまとって校庭に降り立つた悪意。それはさらなる犠牲を求めて校舎をさまよった。現代ミステリー全3巻の刊行開始。



風船で遊ぼう

バルーンおやじ / 著

一般書

さかなつり、ロケット、風船リレーなど、大人も子どもも誰でも楽しんで風船を作れて遊べる本。



世界の言葉で「ありがとう」ってどう言うの？

池上 彰 / 著

児童書

東日本大震災以後、多くの国から来日した救援隊の活動の様子をとらえた写真とともに、各国の言葉での「ありがとう」を紹介。



子どもたち大舞台で大活躍

バレーボール少年団と訓中ソフトボール部



訓子府バレーボール少年団女子チームが8月25日、26日に紋別市で開かれた代32回道新カップ北海道小学生バレーボール大会北見・紋別地区予選で4位となり、9月16日に深川市で開かれた「第23回ふかがわカップ」に出場し、参加16チーム中3位と活躍しました。

メンバーは「応援していただいた多くの町民の皆さんのおかげで、全道大会でもがんばることができました」と話していました。



訓子府中学校ソフトボール部は、8月26日に美幌町で開かれた「第21回ミズノ旗争奪中学校女子ソフトボール大会北見地区予選会」で優勝し、9月22日、23日に石狩市で開かれた全道大会に出場しました。

全道大会前に主将の堰代ゆきのさんは「チームをまとめ、雰囲気の良いプレーをし、チームを盛り上げて試合に臨みたい」と話し、全道大会でもチームワーク良く健闘しました。

訓小スクールバンドも全道大会で健闘

9月号で紹介しました、訓子府小学校スクールバンドは、9月1日に札幌市で開かれた第57回北海道吹奏楽コンクールに出場、金賞を獲得しました。

全道大会出場決定以降、練習に励んできました。全道大会終了後に役場を訪れた森田涼介部長(6年)と森谷歩香副部長(5年)に菊池町長は「よくがんばりました」と言葉をかけていました。

くんねつぷ保育園の秋の遠足が8月25日行われました。銀河公園、中央公園にリュックサックを背負って歩いていき、公園の木陰などおいしそうに弁当を食べていました。



遠足楽しいな
くんねつぷ保育園で秋の遠足

敬老の日になみ長寿を祝う

9月17日の敬老の日になみ、第61回敬老祭を9月7日に町公民館で開きました。75歳の新規対象者のほか、卒寿、米寿などの節目を迎える方、100歳以上の方さらに84歳の方を招待しました。

今回、432人の対象者のうち、出席したのは153人で、米寿の11人、卒寿の7人に菊池町長から直接記念品が贈られるなど、お年寄りの長寿をお祝いしました。

祝宴や余興が行われ、お年寄りは楽しいひとときを過ごしていました。

また、特別養護老人ホーム「くんねつぷ静寿園」では、9月12日に敬老会が開かれ、11人の対象者を入所者全員でお祝いしました。



公民館



静寿園

まちのわだい

バンド演奏や縁日などに歓声

「2012秋まつりふれあい素人縁日&くんねつぷ元気ステージ」が9月15日と16日、仲町公共駐車場で行われました。

残暑と雨模様の2日間でしたが、家族連れなどが大勢詰めかけ、金魚すくいや焼き鳥などの縁日のほか、バンド演奏などが繰り広げられ、訓子府の秋を楽しみました。



秋まつり素人縁日にぎわう

100歳
おめでとうございます
内閣総理大臣からの
銀杯などを伝達

竹本キヨノさん
村口かをりさん



竹本さん(上)と村口さん(下)

9月17日の敬老の日になみ、今年数え年で100歳を迎えた2名の方に9月13日、菊池町長から、内閣総理大臣からの祝い状と銀杯が伝達されました。二人は、竹本キヨノさん(北栄)と村口かをりさん(末広町)。
菊池町長は、竹本さん宅を訪れ、また、村口さんは北見市内の病院に入院中で、病院に村口さんを訪ねそれぞれ銀杯などを手渡しました。